

研究集会「リーマン幾何と幾何解析」

日程 2020年 2月14日(金) – 15日(土)

場所 筑波大学 1B棟 2階 1B208講義室

プログラム

2月14日(金)

10:00 – 11:00 本多 正平 氏 (東北大学)

熱核を使って DePhilippis–Gigli の予想を解く

11:15 – 12:15 藤岡 禎司 氏 (京都大学)

Alexandrov 空間の extremal subset に関する諸定理

13:45 – 14:45 相野 眞行 氏 (名古屋大学)

ほぼ平行な微分形式とリーマン多様体の概分解

15:00 – 16:00 Cong Hung Mai 氏 (京都大学)

Quantitative estimates for the Bakry-Ledoux isoperimetric inequality

16:15 – 17:15 櫻井 陽平 氏 (東北大学)

Ricci 曲率が下に有界な有向グラフの幾何解析的性質

2月15日(土)

9:45 – 10:45 松本 佳彦 氏 (大阪大学)

CR structures, ACH-Einstein fillings, and almost complex structures

11:00 – 12:00 濱中 翔太 氏 (中央大学)

Decompositions of the space of Riemannian metrics on a compact manifold with boundary

13:30 – 14:30 三石 史人 氏 (福岡大学)

p エネルギーのある種のミニ・マックス値とパッキング半径

14:45 – 15:45 小澤 龍ノ介 氏 (東北大学)

測度距離空間列の射影極限とピラミッド

16:00 – 17:00 塩谷 隆 氏 (東北大学)

Graph manifolds as ends of negatively curved Riemannian manifolds

本研究集会は次の科学研究費補助金の協力を受けています

基盤研究 (B) 「リーマン多様体の収束・崩壊理論の新展開」

研究代表者: 山口 孝男, 研究課題/領域番号: 18H01118

世話人: 山口 孝男 (京都大学), 永野 幸一 (筑波大学), 横田 巧 (東北大学)